

あたたかい 心を とどけよう

心の はいたつやさんに なって
あたたかい 心を とどけましょう。

あなたの あたたかい 心を
まっている 人が いますよ。

お年よりには
どんな ことを すると
よろこんで
いただけるかな。



あたたかい 心で

小さい 子には
どんな ことを
して あげると
いいかな。



みの 回りの
人たちに どんな
ことが できるかな。



あたたかい 心を とどけよう

みの 回りの 人たちに あたたかい 心を とどけたいね。
あなたが しようと 思っている ことを 書きましょう。

なつ休みに、ほくの 友だちや
妹の 友だちと いっしょに、

いえの ちかくの
子どもかがくかんへ 行きました。

いろいろな のりものに のったりして、
たくさん あそんで のどが かわいたので、
水のみばに 行きました。

水のみばには、人が たくさん ならんでいて、
とても まちました。

やっと ほくの じゅんぱんが きて、
口を あけて 水を のもうと した とき、
ちょうど 小さな 女の子が
うしろから やってくるのが 見えました。

その子は、あせが たくさん 出ていて、
まっ赤な 顔を して、ほくよりも のどが
かわいて いる ようだったので、

じゅんぱんを かわって あげました。

女の子は よろこんで 水を
たくさん のんでいました。

うしろを ふりかえって 見ると、
その子のお母さんが ニコニコしていて
とても うれしそうでした。



先生・家の 人 から



あいが よろこんで くれると
自分も うれしく なるね。